

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第50週をピークに減少していましたが、第2週17.86人、第3週19.43人と増加し、県全体では依然として警報レベル（定点当たり30人以上、継続は10人以上）が続いています。南予地域で急増、四国中央保健所、今治保健所、中予保健所で増加しています。年齢別では、5～14歳が第2週203人から第3週337人と1.7倍に増加しています。対象週に迅速検査で型別が判明した症例のうち79.4%がA型、20.6%がB型で第1週以降B型が占める割合が増加しています。幼稚園・保育園や学校等の集団生活を通じて感染が広がる恐れがありますので、咳エチケットやこまめな手洗い、定期的な換気等の感染対策を徹底しましょう。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、第2週2.43人、第3週1.97人と横ばいで推移していますが、西条保健所、今治保健所では増加しています。12月中旬頃から増加傾向にあり、過去2年間は1月から増加しているため、今後の動向に注意が必要です。感染予防のため、定期的な換気やこまめな手洗いを励行しましょう。高齢者等の重症化リスクが高い方は、人混みを避けるなど感染回避行動を徹底しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第2週6.25人から第3週7.45人と増加しました。八幡浜保健所で急増、四国中央保健所、西条保健所、中予保健所で増加しています。例年、冬から春にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向がありますので、今後の動向に注意が必要です。調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんで十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン（エプロン）、手袋、マスクを着用し、嘔吐物等が付着した環境（床、ドアノブ、リネン類など）は次亜塩素酸ナトリウム（塩素系の漂白剤）で消毒しましょう。

県内の感染症発生状況

■ 全数把握感染症 ※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症：結核 5例

四類感染症：レジオネラ症 1例（90歳代女性）

五類感染症：アメーバ赤痢 1例（40歳代男性）

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例（80歳代男性）

侵襲性肺炎球菌感染症 1例（50歳代男性）

梅毒 2例（40歳代男性、60歳代男性）

百日咳 7例（男性：10歳代、20歳代、女性：10歳代4例、40歳代）

*その他、結核の届出が第52週に1例、腸管出血性大腸菌感染症の届出が第51週に1例、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症が第50週に1例、百日咳の届出が第46週、第52週に各1例ありました。

■ 定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↑ 19.43	増加。県全体で警報レベル継続。南予地域で急増、四国中央、今治、中予保健所で増加。
新型コロナウイルス感染症	↑ 1.97	横ばい。西条、今治保健所は増加。
感染性胃腸炎	↑ 7.45	増加。八幡浜保健所で急増、四国中央、西条、中予保健所で増加。

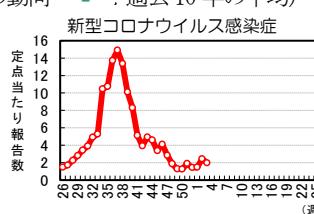
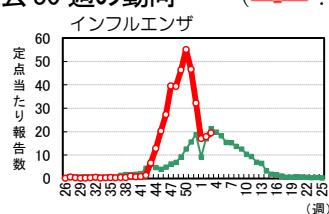
■ 解析評価委員のコメントから ※【中予】の解析結果は今回ありません。

インフルエンザ：【東予】引き続き流行しています。A型は微減していますが、B型もみられています。

【南予】増加傾向です。

新型コロナウイルス感染症：【東予】横ばいです。【南予】減少傾向です。

感染性胃腸炎：【東予】軽症が多いですが、少し増加しています。【南予】増加傾向です。

■ 過去30週の動向 （—○—：過去30週の動向 —■—：過去10年の平均）

（注）本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は elkanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病原体検出情報

2026年1月20日現在

- 8月から12月に採取されたARI患者検体でライノ/エンテロウイルス陽性となった検体について遺伝子解析を行い、解析できた27検体の内訳は以下のとおりです。

8月：エコーウイルス18型1例 ライノウイルス2例

9月：ライノウイルス3例

10月：コクサッキーウイルスB5型1例 ライノウイルス7例

11月：ライノウイルス11例

12月：コクサッキーウイルスA10型1例 ライノウイルス1例

■ 過去5週 検出病原体

(2025年12月15日以降採取検体)

- 過去5週で新たに定点把握対象疾患に係る病原体は検出されませんでした。

■ 月別病原体検出結果

■ 臨床診断別検出結果(2025年8月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月					合計
	2025	2026	1	2	12	
ウイルス	8	9	10	11	2	2
ノロ			2			2
サポ		1				1
エコー18		1				1
ウイルス計	2	2				4
細菌	サルモネラ09			1		1
細菌計				1		1

臨床診断名	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	合 計
ノロ	2		2
サポ	1		1
エコー18		1	1
ウイルス計	3	1	4
サルモネラ09	1		1
細菌計	1		1

■ ARI病原体定点 月別病原体検出結果

- 1月に採取されたARI患者検体からインフルエンザウイルスAH3型が6例、インフルエンザウイルスB型(ピクトリア系統)が3例、新型コロナウイルスが1例、RSウイルスB型が1例、パラインフルエンザウイルスが1例、ライノ/エンテロウイルスが4例、アデノウイルスが1例検出されました。

検出病原体	検体採取月											2026
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1		
インフルAH1pdm09					1	1						
インフルAH3	1				1		5	20	20	6		
インフルB(ピクトリア)		1										3
新型コロナ	3	6	1	14	19	19	17	12	4	1		
RS A					1			2	1			
RS B	4				2	1	2	1	1	1		
パラインフルエンザ		11	10	13	9	2	2	2				1
ヒトメタニューモ	9	2							1			
ライノ/エンテロ	9	10	9	1	4	3	8	15	3	4		
アデノ		1	3		2				1	1		
検出なし	16	5	15	10	15	7	10	10	16	4		
検査検体数	41	29	35	37	47	33	43	56	43	19		

※表中の検出結果は1検体からの重複感染を含みます。

愛媛県 定点把握五類感染症

2026年 第3週 (2026.1.12~1.18)

	ARI定点					小児科定点										
	1) 急性呼吸器感染症	2) インフルエンザ	*迅速検査A型	*迅速検査B型	3) 感新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
■患者報告数																
保健所別	四国中央	161	71	59	11	1	2	1	17			2				四国中央
	西条	377	131	103	28	21	4	11	29			4	2			西条
	今治	270	63	34	23	10	1	1	9			2	2			今治
	松山市	738	176	112	43	34	2	4	81	45			2	1		松山市
	中予	262	65	20	14	3	2		14	8	1		3	1		中予
	八幡浜	350	108	80	27	2	4	4	40			5	1			八幡浜
	宇和島	233	105	67	28	2			1			1				宇和島
週推移	愛媛県	2391	719	475	174	73	13	10	112	149	1		19	7		愛媛県
	1週前	2481	661	507	80	90	16	9	82	125	15		28	8		1週前
	2週前	1117	443	366	11	38	4	3	10	42	4		11	3		2週前
	3週前	3352	1190	1053	9	53	15	9	111	132	6	1	23	9		3週前
年齢別(ARI定点疾患)	0-5ヶ月	133	4	3	1	1	4		1							0-5ヶ月
	6-11ヶ月		3	2		1	1		3	10						6-11ヶ月
	1		24	17	5	2	3	2	11	15	1		1	5		1
	2	794	29	23	2	2	5	4	8	17						2
	3		40	33	3	1		1	8	9						3
	4		38	26	9			1	17	19						4
	5		32	23	7	3			12	17						5
	6		44	28	14			1	10	9						6
	7	524	25	15	7	1			13	14						7
	8		36	20	11			1	5	6						8
	9		38	22	14	1			7	3						9
	10-14		291	162	96	58	7		10	22						10-14
	15-19		93	56	27	23	11		3	5						15-19
	20-29		93	55	41	5	6		5	2						20-
	30-39		85	33	21	7	7									
	40-49		67	33	24	1	8									
	50-59		74	26	20	2	5									
	60-69		85	22	17	4	4									
	70-79		85	15	14	1	8									
	80-		67	4	3	6										
■定点当たり報告数																
保健所別	四国中央	40.25	17.75	-	-	0.25		1.00	0.50	8.50			1.00	0.50		四国中央
	西条	62.83	21.83	-	-	3.50	1.00		2.75	7.25			1.00	0.50		西条
	今治	67.50	15.75	-	-	2.50	0.50		0.50	4.50			1.00	1.00		今治
	松山市	67.09	16.00	-	-	3.09	0.33	0.67	13.50	7.50			0.33	0.17		松山市
	中予	65.50	16.25	-	-	0.75	1.00		7.00	4.00	0.50		1.50	0.50		中予
	八幡浜	87.50	27.00	-	-	0.50	2.00	2.00	2.00	20.00			2.50	0.50		八幡浜
	宇和島	58.25	26.25	-	-	0.50				0.50			0.50			宇和島
愛媛県		64.62	19.43	-	-	1.97	0.65	0.50	5.60	7.45	0.05		0.95	0.35		愛媛県

1) 症例定義(咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例)に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。

(インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計しており、重複感染の場合はA型・B型両方に計上しています。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
ARI 定 点	38	4	6	4	12	4	4	4
小 児 科 定 点	21	2	4	2	7	2	2	2

注)表中の報告数は1月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

注2) 休診のため、松山市保健所のARI定点11、小児科定点は6となっています。

愛媛県 定点把握五類感染症 2026年 第3週 (2026.1.12~1.18)

	眼科定点		基幹定点						
	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	1)ロタウイルス	2)細菌性髄膜炎	3)無菌性髄膜炎	4)マイコプラズマ肺炎	5)クラミジア肺炎	6)インフルエンザ(入院)	7)感新型コロナウイルス(入院)

■患者報告数

保健所別	四国中央	-	-					2	1	四国中央	保健所別
	西条今治		1					3	1	西条今治	
保健所別	松山市中予		5	-	-	-	-	-	-	松山市中予	保健所別
	八幡浜宇和島		4					3		八幡浜宇和島	
週推移	愛媛県		15			1		9	1	愛媛県	週推移
	1週前		11			2		6		1週前	
週推移	2週前		4			1		7		2週前	週推移
	3週前		17			2		21	4	3週前	
年齢別(眼科定点疾患)	0-5ヶ月									0	年齢別(基幹定点疾患)
	6-11ヶ月		2							1-4	
	1									5-9	
	2									10-14	
	3									15-19	
	4									20-24	
	5		1							25-29	
	6		1							30-34	
	7		1							35-39	
	8									40-44	
	9									45-49	
	10-14									50-54	
	15-19									55-59	
	20-29									60-64	
	30-39		3							65-69	
	40-49		1							70-	
	50-59		3								
	60-69		2								
	70-										

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-					2.00	1.00	四国中央	保健所別
	西条今治		1.00					3.00	1.00	西条今治	
保健所別	松山市中予		1.67	-	-	-	-	-	-	松山市中予	
	八幡浜宇和島		5.00							八幡浜宇和島	
保健所別	愛媛県		4.00				1.00		3.00		保健所別
			1.88				0.17		1.50	0.17	

- 1) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 3) オウム病を除く。
 4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
眼 科 定 点	8	-	1	1	3	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

(注)表中の報告数は1月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症

2026年 第2週 (2026.1.5~1.11)

	ARI定点				小児科定点											
	1) 急性呼吸器感染症	2) インフルエンザ	*迅速検査A型	*迅速検査B型	3) 感新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎

■患者報告数

保健所別	四国中央	163	63	48	7	3	4	2	11	8		5	2		四国中央
	西条	372	139	113	23	13	9	8	27	1		5	2		西条
	今治	220	50	41	8	1	2	1	3	2		9	2		今治
	松山市	936	253	189	25	62	1	3	54	49	4	5	1		松山市
	中予	246	52	30	5	2	1		7	3		1	1		中予
	八幡浜	265	36	33	3	7		1	8	22		3			八幡浜
	宇和島	279	68	53	9	5			1						宇和島
週推移	愛媛県	2481	661	507	80	90	16	9	82	125	15	28	8		愛媛県
	1週前	1117	443	366	11	38	4	3	10	42	4	11	3		1週前
	2週前	3352	1190	1053	9	53	15	9	111	132	6	23	9		2週前
	3週前	3579	1728	1540	8	70	14	16	119	127	7	36	6	1	3週前
年齢別(ARI定点疾患)	0-5ヶ月	184	8	6			4			3					0-5ヶ月
	6-11ヶ月		17	11	3	1	4			11		1			6-11ヶ月
	1		27	22	1		3	2	3	18	1	1	6		1
	2		19	15	2		1	1	6	15		2	1		2
	3		29	22	2	1		3	6	16	2	1			3
	4		36	29	3		1	3	9	8	2	7	1		4
	5		30	23	5	1			13	7		3			5
	6		23	19	1				11	6		3			6
	7		460	12	9	2	1	1	5	5	1	3			7
	8		19	11	3				7	4	1	4			8
	9		22	16	4				3	4	7	2			9
	10-14	264	97	68	22	10			8	16	1				10-14
	15-19	86	43	30	7	6			7	5					15-19
	20-29	149	93	71	14	11	2		4	7		1			20-
	30-39	119	52	38	6	16									
	40-49	78	35	29	4	10									
	50-59	122	49	43	1	12									
	60-69	105	19	17		7									
	70-79	118	16	15		6									
	80-	118	15	13		8									

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	40.75	15.75	-	-	2.17	1.50	2.00	1.00	5.50	4.00		2.50	1.00		四国中央
	西条	62.00	23.17	-	-	2.17	2.25	2.00	2.00	6.75	0.25		1.25	0.50		西条
	今治	55.00	12.50	-	-	0.25	1.00	0.50	1.50	6.00	1.00		4.50	1.00		今治
	松山市	85.09	23.00	-	-	5.64	0.17	0.50	9.00	8.17	0.67		0.83	0.17		松山市
	中予	61.50	13.00	-	-	0.50	0.50		3.50	1.50			0.50	0.50		中予
	八幡浜	66.25	9.00	-	-	1.75		0.50	4.00	11.00			1.50			八幡浜
	宇和島	69.75	17.00	-	-	1.25				0.50						宇和島
愛媛県		67.05	17.86	-	-	2.43	0.80	0.45	4.10	6.25	0.75		1.40	0.40		愛媛県

1) 症例定義(咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例)に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。

(インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計しており、重複感染の場合はA型・B型両方に計上しています。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
ARI 定 点	38	4	6	4	12	4	4	4
小 児 科 定 点	21	2	4	2	7	2	2	2

注)表中の報告数は1月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

注2) 休診のため、松山市保健所のARI定点11、小児科定点は6となっています。

愛媛県 定点把握五類感染症 2026年 第2週 (2026.1.5~1.11)

	眼科定点		基幹定点						
	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	1) 口タウイルス	2) 細菌性髄膜炎	3) 無菌性髄膜炎	4) マイコプラズマ肺炎	5) クラミジア肺炎	6) インフルエンザ(入院)	7) 感新型コロナウイルス(入院)

■患者報告数

保健所別	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	保健所別	
															四国中央	
週推移	愛媛県		11					2		6					愛媛県	
	1週前		4					1		7					1週前	
	2週前		17					2		21					2週前	
	3週前		12				1	6		12					3週前	
年齢別(眼科定点疾患)	0-5ヶ月														0	年齢別(基幹定点疾患)
	6-11ヶ月														1-4	
	1														5-9	
	2														10-14	
	3														15-19	
	4														20-24	
	5														25-29	
	6														30-34	
	7														35-39	
	8														40-44	
	9														45-49	
	10-14														50-54	
	15-19														55-59	
	20-29														60-64	
	30-39														65-69	
	40-49														70-	

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	保健所別
															四国中央
週推移	愛媛県		1.38					0.33		1.00					愛媛県
	1週前		2.00					2.00							1週前
	2週前		1.00												2週前
	3週前		0.67												3週前

1) 感染性胃腸炎(病原体がコロナウイルスであるものに限る)。

2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。

3) オウム病を除く。

4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
眼 科 定 点	8	-	1	1	3	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

(注)表中の報告数は1月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 2026年第2、3週 (2026.1.5~1.18)

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

・医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(1.21集計)

全国 定点把握感染症 2026年第1,2週 (2025.12.29~2026.1.11)

(定点当たり報告数)

ARI定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点					
1) 急性呼吸器感染症	2) インフルエンザ	3) 感新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	4) ロタウイルス胃腸炎	5) 細菌性髄膜炎	6) 無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
1 週	愛媛県	42.96	17.04	1.46	.31	.23	.77	3.23	.31		.85	.23			1.33				.17	
	香川県	35.61	15.70	1.26	.92	.23	1.08	2.69	.15		.46	.08							.80	
	徳島県	22.91	9.52	.48	.29		.24	1.29	.05		.05	.05							.43	
	高知県	30.97	17.00	1.68	.15		.60	1.20			.30	.05							.13	
	全国	29.12	10.35	1.13	.35	.13	.82	1.90	.25	.03	.11	.07	.01	.01	.13	.01	.02	.03	.43	
	北海道	29.56	7.47	4.51	.90	.23	1.78	1.46	.46	.05	.09	.05			.20		.04	.04	.57	
	東北	30.64	8.05	2.58	.27	.14	.90	1.51	.31		.09	.09			.02	.15		.02	.57	
	関東	29.18	7.86	.87	.24	.10	.95	2.51	.26	.03	.04	.07	.01	.01	.17	.01	.03	.05	.45	
	甲信越北陸	25.93	8.07	1.14	.30	.15	.86	2.04	.14	.01	.12	.03			.20	.02	.02	.02	.31	
	東海	27.17	11.03	1.18	.31	.07	.37	1.39	.16	.01	.04	.06	.00	.01	.01	.05	.03	.45		
	近畿	18.86	7.46	.56	.54	.11	.42	1.10	.15	.01	.04	.04			.02	.02	.02	.02	.29	
	中国四国	30.12	12.38	.96	.30	.10	.77	1.53	.10	.01	.25	.09	.00	.03	.09	.01	.01	.74		
	九州沖縄	44.44	19.85	.58	.25	.26	1.23	2.90	.55	.14	.29	.14	.04		.01	.29	.01	.05	.16	

(1月8日集計)

愛媛県	67.05	17.86	2.43	.80	.45	4.10	6.25	.75		1.40	.40				1.38				.33		
近県	香川県	41.91	7.96	1.22	1.00	.15	.62	3.62	.15		.92	.46			.20				.60		
	徳島県	43.85	12.91	1.30	.43	.29	.52	2.52	.29	.29	1.00	.33	.05		.50				.57		
	高知県	47.87	20.29	2.39	.15	.15	1.00	2.45	.30		.45	.25	.05	.05	.67		.13		.50		
2 週	全国	53.43	10.54	1.58	.53	.28	2.03	5.78	.57	.04	.37	.25	.02	.03	.01	.66	.03	.02	.03	.66	.01
	北海道	44.68	4.34	5.23	1.16	.27	3.54	3.63	.88	.04	.29	.13			.02		.14			1.00	
	東北	56.23	7.28	3.02	.39	.24	2.03	4.74	1.04		.52	.37	.02	.03	.66	.02		.02	.77	.02	
	関東	57.65	8.97	1.44	.30	.17	2.18	7.83	.51	.03	.11	.25	.01	.03	.01	.63	.06	.05	.09	.71	.01
	甲信越北陸	50.85	8.52	2.05	.53	.25	2.06	5.42	.56	.06	.40	.25	.03	.04	.02	.52	.02	.02	.69	.04	
	東海	56.01	12.05	1.50	.47	.18	1.17	5.49	.22	.00	.32	.19	.00	.01	.01	.35		.03	.90		
	近畿	43.92	9.90	.89	.94	.31	1.65	4.34	.62	.03	.22	.25	.02	.03	.36	.03	.02	.03	.48	.02	
	中国四国	53.17	12.41	1.43	.57	.34	2.21	4.22	.44	.05	.80	.24	.02	.02	.71	.03	.03	.03	.88		
	九州沖縄	57.41	17.89	.69	.34	.64	2.35	5.79	.70	.08	.88	.31	.03	.05	.03	1.80	.05	.02	.01	.28	

(1月14日集計)

1) 症例定義(咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例)に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。(インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

4) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。 5) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 6) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2025年第1、2週 (2025.12.29~2026.1.11)

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(1.14集計)